

# 独自でこだわりのあるパンを地元を広める

## 企業紹介

### sioru bakery

- 代表者: 小須田 健二
- 所在地: 北佐久郡軽井沢町長倉5568-2
- 従業員数: 2人
- 事業内容: パン製造小売
- 連絡先: 0267-46-8706

## 支援を受けて

当初は売上見込等、私自身の感覚だけでの創業計画でしたが、支援をお願いしたところ、具体的な事例などから、裏付けのある数字を教えていただき、収支計画を立てることができました。順調にスタートでき、大変感謝しています。



小須田さんご夫妻

## 支援概要

### ■企業の現状・課題及び支援の経緯

令和2年1月、軽井沢の1,000m道路沿いに住宅兼店舗・工房を建ててパンの製造販売店を開業するに当たり、金融機関から借入を行うための創業計画書作成に向けた支援依頼がご夫妻からあった。

ご主人の健二さんは、行列の出来る有名パン店などに13年余り勤務し、自家製酵母による生地製法を確立されている。パン職人としての腕前は勿論、「パンづくりに対する思いやこだわり」をお持ちだったので、「独自性の高いパン」が提供できる、と感じた。

「地元のお客さんに美味しいパンをリーズナブルな価格で提供したい」というコンセプトを実現するため、外部環境、収支計画、資金計画の整合性を示すことが課題であった。

### ■実施した支援内容

#### 1. 外部環境の検討

j-stat-map、総務省家計調査統計からパンの想定商圏内の市場規模を推定するとともに、競合となるパン店やコンビニ等の商品、立地や入店時間などのマーケット調査を支援し、出店余地が十分あることが確認できた。



#### 2. 収支計画の作成

材料費、人件費、諸経費、目標利益、借入金返済を加味した損益分岐点売上高を計算し、想定している客単価、パンの購入頻度と購入金額から必要固定客数の推定を行った。(損益分岐点図表も使用)

#### 3. 資金計画の作成

店舗建築や什器備品について中古品やリース対応が可能なものを検討して設備投資額を積算するとともに、材料・諸経費等の必要運転資金を計算し、自己資金の充当額、借入制度の選択と方針を相談して決定した。



#### 4. 工事中～オープンまでの事前予告

お店を地元住民に早く認知していただくため、工事が始まったら道路から見えるように、パン店がオープンすることを告知する看板等を設置することとInstagram等SNSを活用しオープン前から告知を行った。



## 支援の結果及び今後の展開等

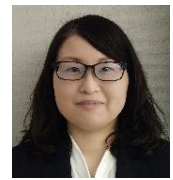
コロナの影響を受け、当初の計画よりやや遅れたものの、今年4月無事オープンとなった。工事期間中に、オープン告知のタペストリーが大きく広げてあり想像以上のアピール力を発揮する。併せて、オープン直後にはSNSを活用しタグ付けし広報をすることでオープンを地域に告知した。その結果、ローカル紙やテレビにも取り上げられ、連日売り切れが生じるなど順調な滑り出しが出来た。今後は、地元産の小麦を使うなど、更にストーリー性があり小麦の発酵風味や熟成の旨味が感じられるパンづくりをしていただくこと、また、軽井沢町が閑散期となる冬期でも来店いただける工夫に取り組むなど、更なる地元の人気店となるよう引き続き支援フォローする。

## 支援を実施して

一流のパン職人として、手間を惜しまず美味しいパンづくりをしようとする意気込みが強く感じられ、立地の良さもあって「これはイケる」と思いました。相談中、試食用に持ってきていただいたパンは、柔らかく、しかも小麦の風味が感じられて、当時うまいと思っていたコンビニの某食パンとは比べものにならない美味しさでした。人気店となった今、次のステップが楽しみです。



上席専門経営支援員  
濱田 廣雄



軽井沢町商工会  
副統括経営支援員 三浦和美